

特別展

長浜城歴史博物館開館40周年 長浜築城・開町450年記念

Hideyoshi and successive lords of Nagahama Castle

秀吉と

長浜城主

歴代城主

の変遷

四代目内藤信成

三代目山内一豊

五代目内藤信正

初代羽柴秀吉

二代目柴田勝豊

2023.

7.22(土) - 9.18(月祝)

前期展示 7.22(土) - 8.20(日) 後期展示 8.21(月) - 9.18(月・祝)

2会場にて同時開催

第1会場

長浜城歴史博物館

/2階企画展示室

特別展「長浜城主・秀吉と歴代城主の変遷」

〒526-0065 滋賀県長浜市公園町10-10

入館料:大人410円(330円)/小中学生200円(160円)



第2会場

長浜市曳山博物館

/1階・2階展示室

特別展「秀吉と三人の秀勝たち」

〒526-0059 滋賀県長浜市元浜町14-8

入館料:大人600円(480円)/小中学生300円(240円)



主催:長浜市/公益財団法人長浜曳山文化協会

後援:NHK天津放送局

※()内は20名以上

※長浜・米原市の小中学生は無料

※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳等をお持ちの方及びその付添いの方1名は無料。(ただし、証明となる手帳等の提示が必要)

※2館の入館には長浜おでかけパスポートもご利用いただけます。



(下から)1.豊臣秀吉像 伝狩野光信筆 逸翁美術館蔵/2.魁題百撰相 柴田勝豊 月岡芳年画 町田市立国際版画美術館蔵

3.山内一豊像 高知県立高知城歴史博物館蔵/4.内藤信成像 藤基神社蔵/5.内藤信正像 藤基神社蔵 ※1,2,4,5[後期展示]



六十間筋兜 内藤信成所用 藤基神社蔵

特別展

長浜城主

秀吉と

歴代城主

の

変遷



長篠合戦図屏風(部分) 長浜城歴史博物館蔵



秀吉 vs 勝家 雌雄を決した戦い
賤ヶ岳合戦図屏風(右隻) 大阪城天守閣蔵【後期展示】

三代目城主・山内一豊の武功を伝える



鐵 個人蔵

北政所愛用の遺品



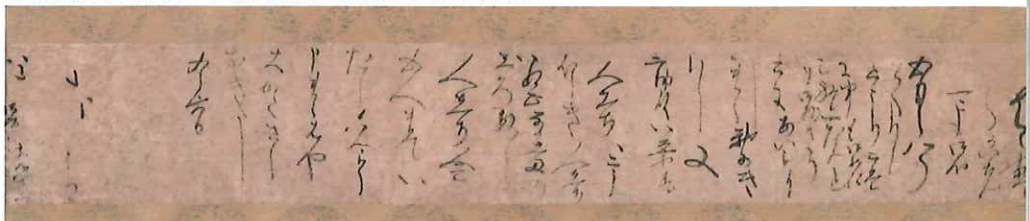
秋草蒔絵天目台 重要文化財 高台寺蔵【前期展示】

長浜城は、北近江を支配した浅井長政(1545-73)と織田信長(1534-82)の戦いで功績を挙げ、はじめて城持の大名となった羽柴秀吉(のちの豊臣秀吉、1537-98)が琵琶湖畔に築いた城です。

天正10年(1582)秀吉が長浜を離れたのちは、秀吉と信長の後継者の地位を争った柴田勝家(1522-83)の甥・柴田勝豊(?-1583)や秀吉の家臣・山内一豊(1545-1605)が長浜城主を務めました。江戸時代に入ると徳川家康(1542-1616)の異母弟で武将として名を馳せた内藤信成(1545-1612)とその子・信正(1568-1626)が城主となり、元和元年(1615)信正が高槻城へ移ったのち長浜城は廃城となりました。

令和5年(2023)は、長浜城歴史博物館開館40周年、さらに秀吉による長浜築城・開町450年という年にあたります。これを記念し、本展では、初めて歴代長浜城主に焦点を当て、戦国の世における秀吉たち長浜城主の活躍を様々な資料を通じて振り返ります。

小牧長久手合戦の状況を語った秀吉の自筆書状



羽柴秀吉自筆消息 いわ宛 東京大学史料編纂所蔵【前期展示】

ギャラリートーク

【第1会場】

日時 7月29日 ④ 13:30~15:00

会場 長浜城歴史博物館研修室

【第2会場】

日時 7月22日 ④ 8月26日 ④
13:30~15:00

会場 長浜市曳山博物館 1階展示室

関連講座

秀吉と北近江の山城 —最新の発掘調査成果から—

講師 石田 雄士 氏 (米原市生涯学習課主任)

日時 8月12日 ④ 13:30~15:00

会場 曳山博物館伝承スタジオ

記念フォーラム

羽柴秀勝の再評価

日時 9月2日 ④ 13:30~15:00

会場 曳山博物館伝承スタジオ

北近江歴史大学 (長浜城歴史博物館友の会共催)

長浜築城・開町450年 秀吉と家康(仮題)

講師 小和田 哲男 氏 (静岡大学名誉教授)

日時 9月16日 ④ 13:30~15:00

会場 長浜文化芸術会館

現存最古の秀吉の一代記



大かうさまくんきのうち 太田牛一筆
重要文化財 慶應義塾図書館蔵【後期展示】

長浜の秀吉信仰を代表する 秀吉像



豊臣秀吉坐像
長浜市指定文化財 知善院蔵【第2会場】

秀吉の後継者有力候補 於次秀勝



於次秀勝像
京都瑞林院蔵【第2会場】

※掲載資料と展示期間は変更になる場合があります。

関連イベント